

令和6年 一般社団法人 高知県工業会 主催

新春講演会

2024.1.29 Man

映画監督
安藤桃子 氏

プロフィール

ロンドン大学芸術学部を卒業後、ニューヨークで映画作りを学び、2010年「カケラ」で監督・脚本デビュー。2014年に、自ら書き下ろした長編小説「0.5ミリ」を映画化し、数々の賞を受賞。

その後、高知県に移住し、子ども達との映画作りやアートなど、食育、自然、農を通じ、優しい地域の地場づくりを行なう。2023年11月、映画を通じて心と文化を伝える「キネマミュージアム」がオープンするなど、多岐にわたり活動中。

父は俳優で映画監督の奥田瑛二さん、母親はエッセイスト、コメンテーターの安藤和津さん、妹は俳優の安藤サクラさん。



©Tetsuo Kashiwada

インフォ
メーション

17時～18時
入場料 無料
申し込み 不要

演題

「すべてのイノチに優しい世界へ」

(一社)高知県工業会では、毎年事業の一環として、地域の活性化につながる取り組みを行っている方を講師に招き、県民のみならずにも広く開放した新春講演会を開催しております。

今回は、高知市ご在住の映画監督・脚本家の 安藤 桃子 さま をお招きし、貴重なお話しやエピソードをご披露頂く予定ですので、多くのみなさま方のご参加をお待ちしております。

会場 城西館 1階 太陽の間

Phone.088-875-0111

〒780-0901 高知市上町二丁目5-34

